

平成27年度「提案公募型事業」申請書類（2）

< 受 託 申 請 書 >

ふりがな 団体名	ばあば工房『みなとまちぶんかはっけんくらぶ』 ばあば工房『港まち文化発見倶楽部』						
ふりがな 代表者名	いちはし れいこ 市橋 玲子						
募集期間 (該当を○で囲む)	第1期 / 第2期						
事業の分野・テーマ (該当に●印・複数可)	【○】 心地よく安心な港まちで暮らす						公募要領の 「2委託対 象事業」を 参照
	● 【△】 魅力的でにぎやかな港まちに集う						
	【□】 みんなと港まちを創る						
提案事業名	地歌舞伎衣裳展 いのちさわぐ 文化を守り継ぐということ						
希望金額=A ※5ページ・6ページの Aと同額を記入	9	9	5	6	0	0	円
期間 (準備～事業終了日)	契約締結日 ～ 平成27年7月31日						

【提案事業の計画】 ※ 簡潔かつ具体的に記入してください。

(1) 事業の目的・見込まれる成果 上記で選択した事業の分野・テーマ(○・△・□)について、具体的にどのような目的を持ち、どのような成果を見込む事業であるか、詳細に記入。

【△】 魅力的でにぎやかな港まちに集う

【目的】 みなと町に暮らす人が普段、あまり観る機会がない地歌舞伎(地芝居)の衣裳を間近で観ていただくとともに、近隣スポットとの連携により、港まちにたくさんの方に集っていただく。

【見込まれる成果】 岐阜県瑞浪市にある美濃歌舞伎博物館相生座。そこに所蔵・活用される衣裳等に触れることで、文化を守り継ぐということの一端を知る。新しいモノやコトを生み出していくために、古き良きものに触れることの大切さを知っていただくとともに、まちあるきで港に人が来る、港まちを知っていただく機会となる。

(2) 事業の概要

築80年の古民家「ばあば工房」では、これまでも様々なモノやコトをご紹介してきました。その過程で、美濃歌舞伎博物館相生座の存在を知り、江戸期から使われてきた衣裳を大切に守り継いでこられた小栗幸江さんを知りました。今回の事業は、受け継がれてきたものを次世代に継いでいくことの大切さと、そのご苦労に触れることができる事業です。

- ①地歌舞伎衣裳の展覧会の開催
- ②ゲストを招いての歌舞伎衣裳にまつわるお話しと体験(衣裳の着付けや化粧を予定)
- ③衣裳柄のポストカードを使つての港まちめぐりラリー実施
- ④出演者と参加者との交流(講演後に出演者を囲んで茶話会を開き、団欒の場をもうける。)

(3) 事業の具体的な内容と方法(内容、実施日・実施場所、想定参加者等)

1. 内容

① プレイベントの開催 会場：隠れ家ギャラリー「えん」

名古屋市南区にある隠れ家ギャラリー「えん」にて、地歌舞伎プレ衣裳展を開催。

「えん」は築85年の古民家で美容・健康、音楽等様々なイベントも実施しています。

港まちの取組みにも関心を持ってくださる方々が集う「えん」で衣裳展を開催し、港まちに来ていただくことに繋げていきます。

② 『地歌舞伎衣裳展 いのちさわぐ』開催 会場：古民家さろん「ばあば工房」

江戸期から受け継がれる貴重な地歌舞伎の衣裳を展示(6/27~7/5の9日間で開催予定)。

会場内には、地歌舞伎の背景等が分かる装飾等も施し、来場者が楽しめるように展開。

③ 衣裳展の開催期間中には、港まちを舞台にした「まちめぐりゲーム」の開催。

ばあば工房を拠点に、衣裳柄の(地歌舞伎衣裳にまつわるクイズ付)ポストカードを集めながら、

クロスワードパズルを解いていく「まちめぐりゲーム」を港まちの店舗や施設(10カ所程度を予定)

で実施。また、ご協力いただく店舗等では、割引サービス(5カ所程度を予定)も盛りこみながら、

のんびりと港まちを楽しめる仕掛けを提案。外から来られた方にも、衣裳展を軸に港まちに触

れていただける機会を創出。また、ゲームに参加いただいた方で、見事謎解きできた方には、地歌舞伎衣裳に関連した景品(先着限定で予定)もご用意!

④ 『地歌舞伎衣裳展 いのちさわぐ』イベント開催

小栗幸江氏(美濃歌舞伎博物館相生座)をお招きして、歌舞伎にまつわる様々なお話し(相生座は十八代目中村勘三郎が襲名公演を行った小屋でもあります。その時の興味深い裏話などご披露いただいたり…)や、実際の歌舞伎衣裳の着付け体験等も開催。また、歌舞伎絵師野村龍峯氏をお招きして自分の名前を歌舞伎文字で書いていただける企画も予定。

2. 実施日・実施場所(屋外で実施する場合は、雨天時の対応も記入してください。)

実施日 6月中旬から7月上旬で開催

実施場所 港まち内ショップ・施設等 | 6月中旬から7月上旬予定

隠れ家ギャラリー「えん」 | 6月23日(火)から6月26日(金) 予定

古民家サロン「ばあば工房」 | 6月27日(土)から7月5日(日) 予定

3. 想定参加者人数・参加者層

想定参加者人数

地歌舞伎衣裳展(えん4日間、ばあば工房9日間)

まちめぐりゲーム

計 500名(予定)

参加者層 | まちめぐりゲーム等の催しも組み合わせることで、幅広い層の参加を予定

平成27年度「提案公募型事業」受託申請書類(2) <受託申請書>

(4) 広報手段

- ばあば工房、築地口商店街等の協力店や協力者からの発信
- インターネットのSNSを中心に情報を発信・拡散
- リーフレットも作成し、港まち内外にPR
- 中日新聞（山盛新聞店）折込広告
- 顧客・知人へのDM発送
- 古民家活用・文化交流という「社会的関心」を切り口に、テレビ、新聞、ラジオ等メディアにもリリース

(5) 事業のスケジュール（準備～実施～実施後の実施運営スケジュール）

- 1) 契約締結日よりリーフレット、まちめぐりゲームのツール作成・配布
- 2) 衣裳展開催 隠れ家ギャラリー「えん」 | 6月20日（土）から6月26日（金）予定
搬入6月19日、搬出6月26日（予定）
- 3) 衣裳展開催 古民家サロン「ばあば工房」 | 6月27日（土）から7月5日（日）予定
搬入6月26日、搬出7月5日（予定）
- 4) 『地歌舞伎衣裳展 いのちさわぐ』イベント開催 | 7月5日（日）予定



(6) 事業の運営体制（スタッフの役割・人数や委託外注の活用等による運営体制、地域との連携など）

- 委託業務：リーフレット及び衣裳のポストカードデザインと印刷、折込み、一部会場装飾
- 事務局業務：当グループスタッフ5名（広報2名、イベント会場当番3名）
外部協力1名
- イベント当日の運営体制：運営統括1名、司会1名、記録1名、会場整理3名

【事業のアピール】

次の各項目は審査基準と同じで、審査の判断材料となります。事業のアピールポイントを具体的に箇条書きで記入して下さい。（公募要領の12の審査基準の欄を参照してご記入ください。）

(1) 実現可能性

過去に、地歌舞伎衣裳展をコーディネートした経験を持つ外部協力者に協力を要請。内容等に関しては、運営側の要望を伝え、プラン作成段階から関わっていただくことで、初めての取組みではあるが、ばあば工房では数々のイベントをしてきた実績があるため、実現可能な事業である。

(2) 積算の妥当性

他地域との連携とメディアおよびインターネットの活用によって、広報・宣伝のコストを抑えるとともに、外部業者との効率性を図り、クオリティの高い事業展開を可能とする。また、同事業の類似事業経験を持つ方に協力いただき、必要なものを明確にでき無駄がないようにアドバイスも得ることが出来ます。

(3) 公益性・社会貢献性

他地域（南区や岐阜県瑞浪市）での活動団体と連携を図ることで、従来であれば伝えられなかった層への発信と、古民家活用という社会的関心事への事例を港まちに蓄積することにおいても意義のある事業です。まちあるきで近隣の商店に協力してもらうことで港まちの活性化にもつながる。

(4) テーマとの整合性

港まちに内外から多くの人が集まり、港まちの魅力を知っていただくための今回の事業は、まさしくテーマに合致するものです。

(5) 将来性

港まち内外と「古民家の活用」という共通軸によって、関わりを紡いでいくことは社会的意義を考えたとしても非常に重要なことであり、そこで魅力ある事業（コンテンツ）を幅広い世代に向けて発信することで、港まちが抱えている問題を文化交流という切り口で「港まちの魅力」に繋げていくきっかけになっていきます。また、「歌舞伎」という幅広いファンが多いもののイベントを開催することで、今までに得ることができなかった層への魅力発信のノウハウを蓄積し、今後の展開、提案につなげていくことができます。

【提案事業の収支計画】

(1) 支出の部

項目	金額(円)						
①外部講師謝金	1	6	5	0	0	0	円
②旅費交通費		3	0	0	0	0	円
③会議費			7	5	0	0	円
④物品購入費		6	0	0	0	0	円
⑤借上料		9	2	0	0	0	円
⑥保険料						0	円
⑦人件費	2	6	8	0	0	0	円
⑧委託外注費	2	4	2	3	0	0	円
⑨通信費			7	8	0	0	円
⑩印刷製本費	1	1	8	0	0	0	円
⑪事務費等			5	0	0	0	円
総支出合計=A (港まちづくり協議会からの委託契約金額合計) (1ページのAと同額かご確認ください)	9	9	5	6	0	0	円

- ※ 参加費を徴収する事業の方は、参加費で充当される予定の品目は入れないでください。
- ※ 参加費で充当される予定の品目は、(様式1)の【徴収される参加費に相当する事業費】に計上してください。

港まちづくり協議会

平成27年度「提案公募型事業」受託申請書類(2) <受託申請書>

(2) 対象経費明細 ※対象経費明細のエクセル形式(様式2)の使用も可能です。

項目	経費の内訳
①外部講師謝金	相生座館長 小栗幸江氏 謝礼 150,000円 ※衣裳貸・搬入出費+交通費含 歌舞伎絵師 野村龍峯氏 謝礼 15,000円 ※交通費含
1 6 5 0 0 0 0 円	
②旅費交通費	打合せ・会議・買い出し等 10,000円×3名
3 0 0 0 0 0 円	
③会議費	打合せ時のお茶代等 7,500円 (500円×3名 5回)
7 5 0 0 0 円	
④物品購入費	イベント当日会場用のお茶・お菓子 20,000円 (100円×200名) ワイヤレスピンマイク 20,000円 装飾関連部品 10,000円 まちめぐりゲーム景品 10,000円
6 0 0 0 0 0 円	
⑤借上料	ばぁば工房 会場費 72,000円 (8,000円×9日) えん 会場費 20,000円 (展示スペース 6日として)
9 2 0 0 0 0 円	
⑥保険料	
0 円	
⑦人件費	会議・打合せ 30,000円 (@1,000円×3名 10h) 衣裳等搬入出および設営 72,000円 (@1,000円×4名 18h) 展覧会当番 9日 126,000円 (@1,000×2名 7h) 広報・宣伝 (ポスティング、配布) 32,000円 (@1,000円×2名 16h) 企画・打合せ 8,000円 (@1,000×1名 8h)
2 6 8 0 0 0 0 円	
⑧委託外注費	B4リーフレット制作費 40,000円 ポストカード・DM (11種) 制作費 100,000円 B2ポスター制作費 40,000円 新聞折込 (1回) 12,300円 撮影記録 (2日) 30,000円 会場説明・装飾ツール一式制作費 20,000円
2 4 2 3 0 0 0 円	
⑨通信費	DM郵送費 7,800円 (@52円×150枚)
7 8 0 0 0 円	
⑩印刷製本費	B4リーフレット印刷費 45,000円 (5,000部予定) ポストカード・DM印刷費 50,000円 (500部×11種予定) B2ポスター印刷費 23,000円 (50部予定)
1 1 8 0 0 0 0 円	
⑪事務費等	文具 5,000円 (カラーマジック・紙代等)
5 0 0 0 0 円	
総支出合計=A	1ページ・5ページのAと同額かご確認ください
9 9 5 6 0 0 0 円	